

横浜美術館による若手作家支援事業・今年度はアニメーション作家を紹介！

New Artist Picks 「和田 淳 展」

2017 年 2 月 3 日 (金) - 2 月 28 日 (火)



和田淳《わからないブタ》2010 年
 (参考作品)

将来活躍が期待される若手作家を紹介する「New Artist Picks (NAP)」シリーズ。2016 年度はアニメーション作家・和田淳 (わだ・あつし/1980 年生まれ) の個展を開催します。

和田は 2002 年頃から、人間や動物などのキャラクターが脈絡を欠いた物語を紡ぎ出す短編アニメーションの制作を続けています。素朴さとやわらかみに溢れる作画の質感、キャラクターたちの謎めいた挙動とコミュニケーションの反復、その動きの合間に入念に挿みこまれる「間」といった要素があいまって、意味不明にもかかわらず心地のよい、独創的な「和田ワールド」が創出されます。

国内外のさまざまな映画祭で上映・受賞を重ねている和田ですが、展示形式で作品を発表する機会はこれまでほとんどありませんでした。公立美術館での初めての個展となるこの展覧会で、和田は複数の画面で構成される新作映像インスタレーションを発表します。美術館の展示空間いっぱい展開する、不可思議で心地よい「和田ワールド」にご期待ください。

和田 淳/WADA Atsushi

1980 年兵庫県生まれ。大阪教育大学、イメージフォーラム附属映像研究所、東京藝術大学大学院映像研究科で映像を学ぶ。2002 年頃から独学でアニメーションの制作をはじめ、2005 年に《鼻の日》がノリッジ国際アニメーション映画祭短編部門でグランプリを受賞。以降、国内外の映画祭等で発表を重ね、2012 年のベルリン国際映画祭短編部門審査員賞 (《グレートラビット》) をはじめ、受賞歴多数。また、映画『私は猫ストーカー』(2009)、『ゲゲゲの女房』(2010)『ディアードアード』(2015) 劇中のアニメーションパートを担当。現在、大手前大学専任講師、大阪教育大学および京都精華大学非常勤講師、日本アニメーション協会会員。

会 期	2017 年 2 月 3 日(金)-2 月 28 日(火)	主 催	横浜美術館[公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]
休 館 日	木曜日 ※ただし 2 月 23 日(木)は開場	協 力	東京藝術大学大学院映像研究科、Café 小倉山
会 場	横浜美術館 アートギャラリー1/Café 小倉山(予定)	問 合 せ	045-221-0300
開 場 時 間	11:00~18:00 ※2月23日(木)は 16:00 まで、2月24日(金)は 20:30 まで (入場は開場の 15 分前まで) ※Café 小倉山は 10:45~	U R L	http://yokohama.art.museum
観 覧 料	無料		

お問合せ先 *本日は 17 時まで在席しております。

横浜美術館 【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】
 経営管理グループ 広報・渉外チーム 担当グループ長 西澤 Tel 045-221-0368
 広報担当 宮野、藤井、長濱 Tel 045-221-0319